

# 舟入病院 だより

平成20年 3月  
(2008年) 創刊号

編集・発行……………  
広島市立舟入病院  
〒730-0844 広島市中区舟入幸町14-11  
TEL)082-232-6195 FAX)082-234-7302  
HP)市のホームページ(<http://www.city.hiroshima.jp/>)から入れます



6階内科病棟デイルームで談笑

## 病院からのごあいさつ

舟入病院は救急病院のイメージが強く、通常の診療はしていないのではありませんかと誤解されがちですが、内科、精神科（小児心療科）、小児科、外科、小児外科、皮膚科、麻酔科（ペインクリニック）などの診療をしています。

次に舟入病院を代表する四つの特殊診療を紹介します。

①**内科夜間外来** 昼間、仕事などで診療を受けられない方のために、内科の夜間診療（17:30～20:00受付）を行っており予約もできます。急性腹症やヘルニア、急性虫垂炎などの緊急手術も行っています。

②**小児救急外来** 舟入病院は昭和50

年（1975年）に小児休日夜間救急医療を開始。平成18年度（2006年度）の夜間救急小児患者数は、37,259人（1日平均103.2人）でした。

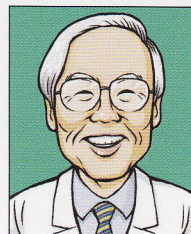
③**原爆被爆者医療** 舟入病院も原爆で焼失しましたが、昭和23年（1948年）4月に再建。被爆者の診療にあたり、原爆症の原因究明のための第1例目の病理解剖の患者が入院されました。今でも被爆者の健康診断を中心に被爆者医療を行っています。

④**感染症診療** 明治28年（1895年）に広島市西伝染病院として設立されたのが舟入病院の起源です。腸チフスやコレラ、赤痢などの診療を行ってきま

した。鳥インフルエンザやⅡ類感染症のための県内最大規模の陰圧病室を備えています。

舟入病院の基本理念は「市民のための病院であることを常に念頭におき、すべての患者さんに心のこもった最善の医療サービスを提供することにより、地域の人々に信頼される病院づくりをめざします」です。

これからも職員一同一丸となって市民の健康を守るという使命感に燃えてがんばっていきます。





広島市立舟入病院



駐車場(100台)



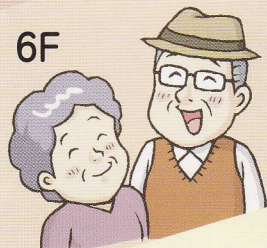
食堂(福利厚生棟1F)



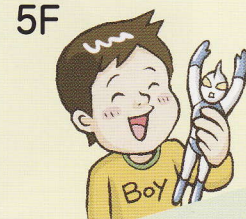
7F

新型インフルエンザやSARSなどの流行に対応するための病棟で、平常時には全室空室になっています。

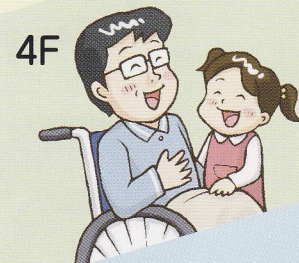
6F



5F



4F



3F

医局  
事務室庶務係

2F 皮膚科

検査科

放射線科

外来受付

1F

薬剤科

検査科

放射線科

事務室医事係

B1F

## 2F 精神科(小児心療科)

現在、子どもの心の問題が増加する中、子どもの心の発達を医療の側面から支援するために平成16年(2004年)4月に小児心療を専門とする精神科を開設しました。

受診者は、16年度1,871人、17年度2,945人、18年度3,358人と年々増加しています。

Q 受診できる年齢は?

A 小学生から高校生(おおむね18歳)です。

Q どのような症状が対象ですか?

A 不登校、神経症(不安感が強かったり、手洗いがやめられないなどの強迫行為がある)、摂食障害、PTSD(心的外傷後ストレス障害)、広汎性発達障害などです。

Q 初めて受診するには?

A 電話で予約(082-232-6195)をしてからお越しください。電話の受付時間は平日の午前8時半~午後5時です。

Q どんな治療を行っていますか?

A 通院治療が中心です。年齢や症状により治療の形態は異なります。個人療法としては、カウ



セリングや精神療法、遊戯療法(箱庭、粘土、描画等)、薬物療法などがあります。また、グループで治療を行う集団療法もあります。

必要があれば、子どもの治療と平行して親の個人相談や親グループ相談も行っています。

医師3名、心理療法士1名、保健師2名、看護師1名の総勢7名で治療に当たっています。保険も適用されますので、お気軽にご相談ください。

## 1F 小児科

子どもの一般的な感染症(はしか、水痘などの伝染性疾患、呼吸器感染症、消化器感染症、中枢神経感染症、尿路感染症等)、ぜんそくやアレルギー疾患、てんかんなどの神経疾患、川崎病などの心疾患、内分泌疾患(夜尿・低身長)などを中心に診療しており、入院治療や検査を行っています。

入院診療は、一般感染症、ぜんそく、けいれん性疾患、川崎病などに加え、化膿性髄膜炎、脳炎、脳症などの重症疾患の治療も行っています。

乳幼児健診(火曜日午後)、予防接種(水曜日午後)は予約なしで受けられます。

また、小児救急拠点病院として、365日24時間子どもの急病に対応しており、入院治療も行っています。

夜間、休日は混雑するため急病以外の方はなるべくかかりつけ医を受診してください。



『広島舟入こども救急室』<http://homepage3.nifty.com/kodomoER/>は舟入病院小児科のホームページです。子どもの病気や事故、予防接種などについての情報が満載です。書き込みできる掲示板もありますのでご利用ください。



感染症病棟

内科病棟

小児科病棟

外科病棟

手術室

中央材料室

麻酔科  
(ペインクリニック)

精神科  
(小児心療科)

内科  
小児科  
外科  
小児外科  
眼科  
耳鼻咽喉科

給食

## 2F 麻酔科(ペインクリニック)

当科は、手術を受ける方の麻酔・周術期管理、重症疾患の急性期治療とペインクリニック(疼痛)外来を担当しています。

手術に際しては、不安感や恐怖心をできるだけ緩和していただけるように術前説明と情報提供を行っています。また、全身状態と手術内容に適した麻酔法と監視装置を選択し、術後は鎮痛対策を中心とした全身管理を実施し、周術期をより安全にかつ安心していただけるよう努めています。

高次治療室(HCU: High Care Unit)では、急性

期重症疾患に対する呼吸・循環管理を中心とした全身管理を担当科と共同しながら治療に当たっています。

ペインクリニック外来では、帯状疱疹、腰痛症、創部痛など主に「痛み」を主訴とした疾患の診断と治療を行っています。何かの病気が治りきらずそのまま慢性痛になると、痛みそのものが病気となり、身体的障害以外に精神的にも社会生活にも支障をきたすようになることもあります。しかも「痛み」に対する客観的な物差しがなく、他人には理解しにくい症状です。「痛み」に悩んでいる人は我慢しないで、一度、舟入病院の専門医に相談してください。

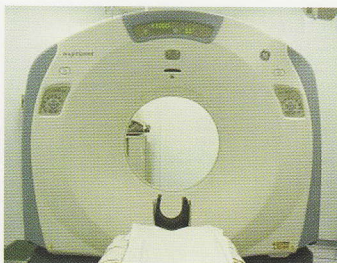
## 2F 1F 放射線科

平成19年(2007年)に16列型マルチスライスCT装置を導入しました。高速スキャンが可能になり、十数秒で首から下腹部まで撮影できます。

様々な角度から撮影できるため、死角がほとんどありません。内臓脂肪面積も解析でき、メタボリックシンドロームの診断もできます。

検査時間は約5~20分程度です。この間ベッドで仰向けになり、10秒程度息を止めていただきます。より詳細な画像を得るために造影剤(血液を染める薬)を注入する場合もあります。

骨密度測定装置も平成18年(2006年)に導入しています。医学の進歩により、骨粗しょう症の予防や治療ができるようになりました。40歳以上の女性、運動不足を感じている方など一度検査を受けてみませんか。無理なダイエットや喫煙、深



▶マルチスライスCT装置  
メタボリックシンドロームの診断もできます。

▼骨密度測定装置

平日の午前9時から午後4時の間に来院していただければ、両検査とも受けることができます。



酒も骨に悪影響を与えます。検査は10分以内。横たわっているだけで高精度の測定ができます。

## 1F 内科

内科では、平日の午前8時半から午前11時と午後0時半から午後3時まで受け付けているほか、夕方の**午後5時半から午後8時の間も延長して受け付けています**。昼間働いている方や学生の方が、仕事や学業に支障を来すことなく受診できます。

平成18年(2006年)12月25日から、広島市民病院に救急部が開設され、舟入病院で行われていた内科の夜間救急診療は廃止されました。しかし、広島市民病院の救急部だけでは疲弊・破綻するおそれがあり、舟入病院でも夕方に急病患者を診察して広島市民病院の負担を軽減し、市民サービス



に貢献しています。

舟入病院では、消化器、肝臓、循環器、血液、呼吸器、アレルギーなど様々な専門医が様々な治療を行っています。

また、第2種感染症指定病院であり、空気圧力を下げて空気が外に漏れないようにした陰圧個室の

ある感染症病棟(7階)を備えており、新型インフルエンザやSARSなどにも対応できます。

## 1F 外科・小児外科

平成10年(1998年)に開設してから、主に腹部救急疾患の診療に力を注いできました。

この間、虫垂炎(成人約1,000例、小児約400例)、胃十二指腸潰瘍(約150例、主に腹腔鏡下手術)、イレウス(約130例)、大腸穿孔(約25例)などの急性腹症手術の他、特発性気胸に対する胸腔鏡下手術(約120件)、腹腔鏡下胆嚢摘出手術(約500件)の治療を行ってきました。

また、そけいヘルニアに対する短期滞在手術にも力を入れており、年間150~200件の手術を行っています。



消化器悪性腫瘍(胃、大腸、肝胆膵癌など)の症例は1例1例を大切に、患者さんの身になって診療に力を入れています。



## ●外来受付時間

| 内 科                                        | 月 ～ 金          | 8:30～11:00               | 12:30～15:00 | 17:30～20:00         |
|--------------------------------------------|----------------|--------------------------|-------------|---------------------|
| 精 神 科<br>(小児心療科)                           | 月 水 金<br>火 木   | 8:30～11:00<br>8:30～11:00 | 12:30～15:00 |                     |
| ※精神科(小児心療科)は電話で予約(082-232-6195)のうえご来院ください。 |                |                          |             |                     |
| 小 児 科                                      | 月 ～ 金<br>土 日 祝 | 8:30～11:00<br>24時間(救急)   | 12:30～15:00 | 18:00～翌朝8:30(救急)    |
| ※小児科は上記受付時間以外でも救急診療は受け付けています。              |                |                          |             |                     |
| 外 小 児 外 科                                  | 月 ～ 金          | 8:30～11:00               |             |                     |
| 皮 膚 科                                      | 木              |                          | 12:30～16:00 |                     |
| ※皮膚科は平成20年(2008年)4月から水曜のみになります。            |                |                          |             |                     |
| 麻 酔 科<br>(ペインクリニック)                        | 月 水 金          | 8:30～11:00               |             |                     |
| 眼 科                                        | 土              |                          |             | 19:00～22:30<br>(救急) |
| 耳 鼻 咽 喉 科                                  | (盆は休診)         |                          |             |                     |

## ご存知ですか? AED

(自動体外式除細動器)

日常生活の中で突然倒れて命を失う場合があります。心臓がけいれんし、全身に血液を送ることができなくなったとき、心臓に電気ショックを与えて正常な状態に戻すための器械がAEDです。

公共施設などに広く設置され、一般の方でも音声の指示に従って、的確に使えるようになっています。

舟入病院でも1階ロビーや病棟などに配備しています。



### AEDの操作方法

- ① 電源を入れます
- ② 電極パッドを胸部に貼布
- ③ AEDが自動的に心電図を解析します
- ④ 電気ショックが必要な場合のみ、除細動ボタンを押してくださいという指示が出ます

## 病院機能評価

### 認定を受けています

病院機能評価とは、(財)日本医療機能評価機構が、医療の質の一層の向上を図ることを目的に実施しているものです。

様々な機能について客観的にチェックを行い、すべての評価項目について一定水準以上にあると認められた病院に対して認定証が発行されます。

当院は病院機能評価Ver4.0を受審し、平成18年(2006年)4月24日付けで認定書の交付を受けています。



### 評価される主な機能

- 基本方針や中・長期計画
- 地域とのつながり
- 患者の権利と安全の確保
- 来院者への接遇と案内
- 患者や家族の相談体制
- 質の高い診療
- 看護の適切な提供
- 病院運営管理の合理性

## 年末年始救急診療を行っています

舟入病院では毎年、医師会、広島大学、公的病院、薬剤師会、看護協会などの協力を得て、12月31日から1月4日の早朝まで救急診療を行っています。

内科・小児科:12月31日9:00～1月4日8:30

眼科・耳鼻咽喉科:12月31日～1月3日の各日9:00～19:00



- 広島駅より 広島電鉄 江波ゆき 舟入本町電停下車  
バス 八丁堀経由 観音マリーナホップゆき  
または広島西飛行場ゆき 新観音橋東バス停下車
- 横川駅より 広島電鉄 江波ゆき 舟入本町電停下車
- 西広島駅より 広島電鉄 土橋電停で江波ゆきに乗り換え 舟入本町電停下車  
バス 大学病院ゆき 新観音橋東バス停下車

編集後記 ● 長い歴史を持つ舟入病院ですが、医師や看護師、技師らが協力して初めて作成した広報紙です。お気づきの点があれば、お教えてください。(舟入病院ナース・ふー)

